

物流における支線輸送の効率化 荷物位置の特定技術



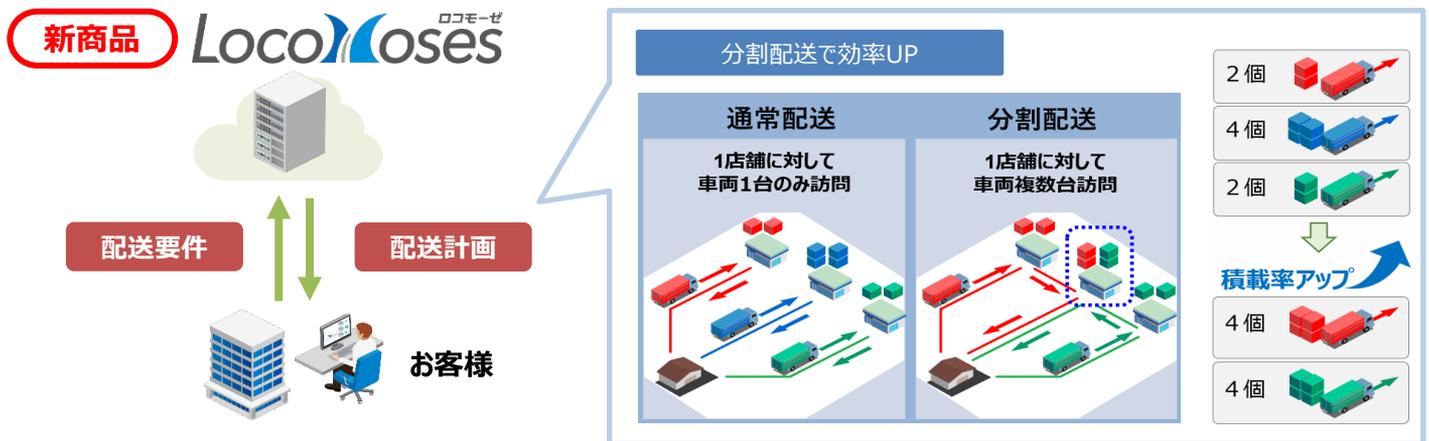
ドライバー人口の減少や高齢化により、物流のトラックが慢性的に不足している
燃料費の高騰や小口配送の急騰、積載率の低下により配送経費が増加している
保管位置が一時的に不明となった荷物を探すために無駄な工数が現場で発生している



支線輸送の効率化は倉庫から各店舗への配送計画においてAIで効率的な分割配送ができるのが特徴です。また荷物位置の特定技術は荷物保管位置を自動で測位することにより荷物の検索時間短縮や紛失防止が可能となります。

特長/概要

- 効率的な店舗配送を実現するコスト最小型ルート配送最適化AIで配送計画を策定しご提供



- 手軽なパレット管理を実現するレトロフィット倉庫デジタルツイン



■ お問い合わせ

沖電気工業株式会社
イノベーション事業開発センター
ビジネス開発部
<https://www.oki.com/jp/>

■ 参考動画

【OKI イノベーション (Yume Pro) 注力分野の活動事例】
・ 配送計画の自動化でコストを削減できます
https://www.oki.com/jp/yume_pro/about/movie/movie01.html

